

(地域用)

福岡市

認知症の人と家族にやさしい地域づくりに向けて

「認知症サポーター養成講座」のご案内



◆「認知症サポーターキャラバン事業」でまちづくり

認知症は脳の病気によるもので、誰にでも起こる可能性があります。厚生労働省が平成 27 年 1 月に発表した「認知症施策推進戦略（新オレンジプラン）」によりますと、10 年後（平成 37 年）には認知症の人が 700 万人前後となり、高齢化の進展に伴いその割合は 65 歳以上の 5 人に 1 人とさらに増加すると予想されています。

認知症の人は、ちょっとした手助けがあれば在宅生活を続けることが可能ですが、まだまだ偏見が残っており、本人や家族が苦しんでいることも珍しくありません。

このキャラバンは、認知症を知り地域をつくるキャンペーンの一環であり、認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをすすめています。

福岡市では、認知症の人の意思を尊重し、できる限り住み慣れた地域のよい環境で自分らしく暮らし続けることができるように、この「認知症サポーターキャラバン」を活用して、地域の方々と一緒に、認知症の人と家族にやさしい地域づくりを目指しています。

(1) 認知症サポーターとは

認知症を正しく理解し、認知症の人と家族を温かく見守る応援者

(2) 認知症サポーター養成講座（出前講座）無料

認知症を正しく理解し、認知症の人と家族を温かく見守りたい方々を対象に、出前講座形式の「認知症サポーター養成講座」を実施しています。

【対象者】 認知症に関心があり、認知症を正しく理解し、認知症の人と家族を温かく見守り応援する方
概ね10人以上のグループ

【開催時間】 平日10:00～16:00（1時間30分程度）

【場 所】 公民館や集会所等

【講座内容】○認知症サポーターキャラバンとは

○認知症を理解する（認知症とは、症状、受診について）

○認知症の人と接する時の心構え

○認知症サポーターとしてできること、相談窓口の紹介 など

※受講者には、認知症サポーター（認知症を支援する人）の証「オレンジリング」を配布

【申込み先】 各区保健福祉センター地域保健福祉課

東 区 地域保健福祉課	Tel 645-1087	城南区 地域保健福祉課	Tel 833-4112
博多区 地域保健福祉課	Tel 419-1099	早良区 地域保健福祉課	Tel 833-4362
中央区 地域保健福祉課	Tel 718-1110	西 区 地域保健福祉課	Tel 895-7078
南 区 地域保健福祉課	Tel 559-5132		

